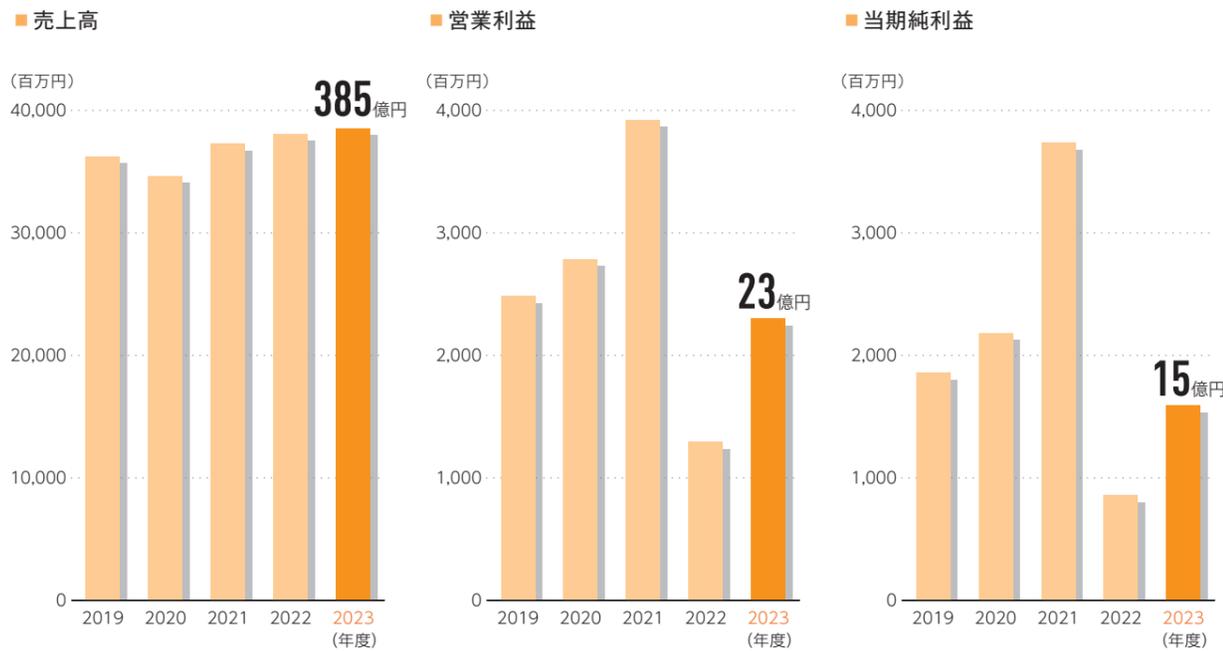




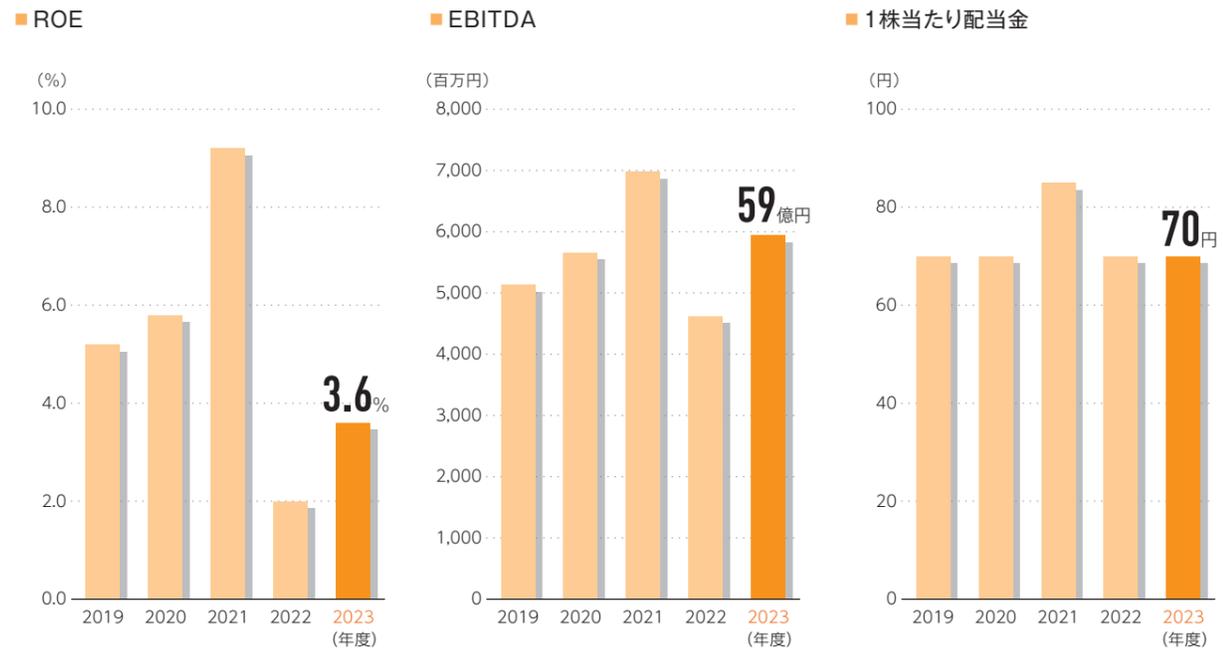
財務



2023年度は前期から継続して取り組んだ価格改定や、新製品の売上寄与により385億円と前年度に比べ1.2%の増収となりました。

2023年度は原材料のサプライチェーンや調達価格の見直し、コスト削減等の収益改善策が浸透し、前年度に比べ75.2%の増益となりました。

2023年度の純利益は15億円と前年度に比べ85.9%の増益となりました。

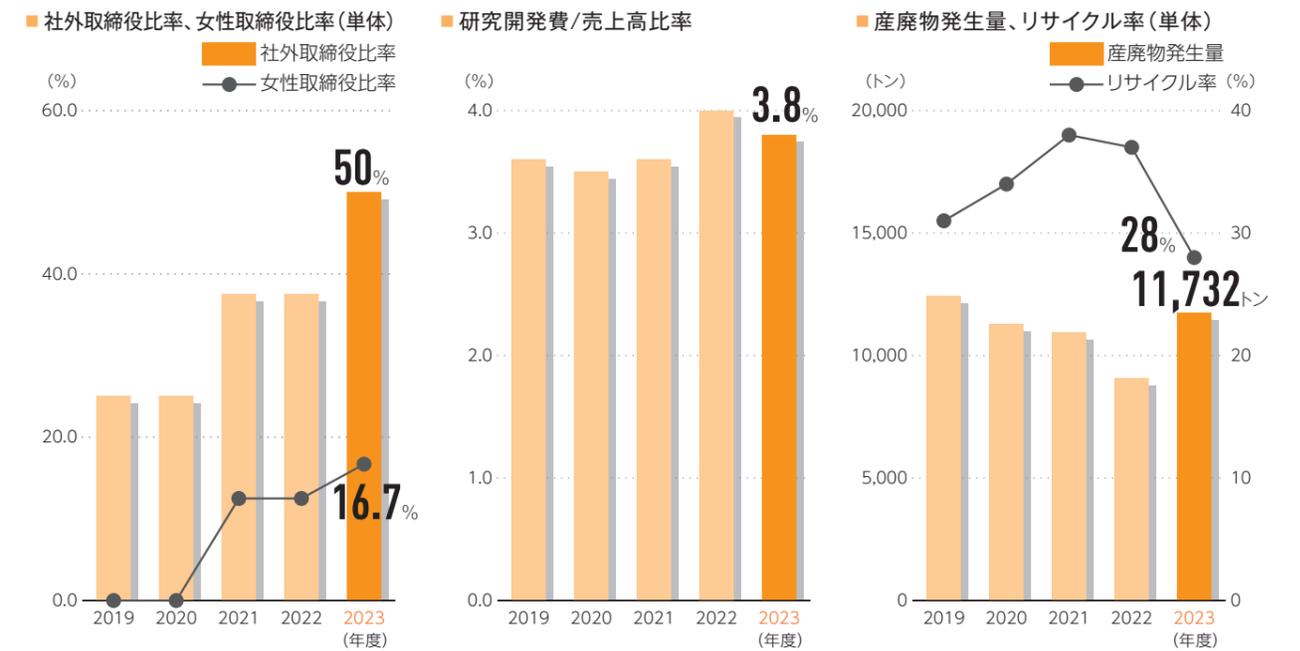


2023年度のROEは前年度に比べ1.6ポイント増加し3.6%となりました。

2023年度のEBITDAは59億円と前年度に比べ28.6%増加しました。

株主還元の方針として安定配当を掲げております。2023年度の1株当たりの配当金は70円となりました。

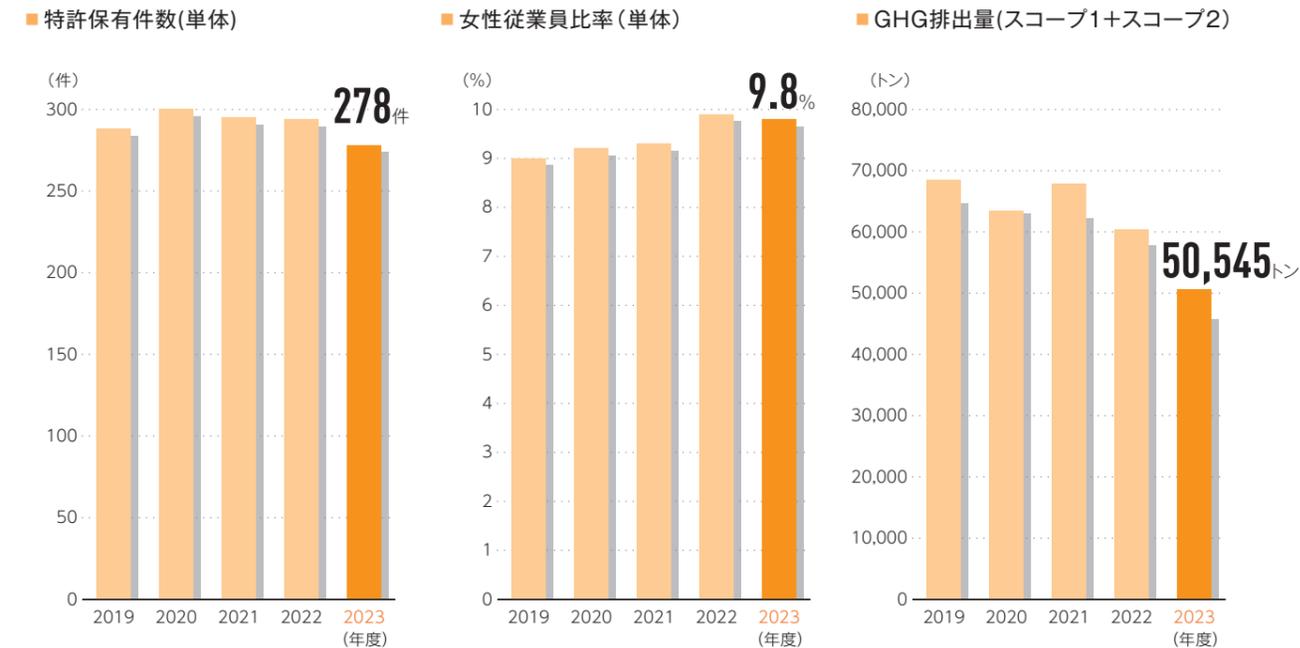
非財務



コーポレートガバナンスの体制強化のため、監査等委員でない社内取締役を4名から2名としました。社外取締役は3名(うち女性1名)で変更はありません。

中期経営計画における研究開発費/売上高比率の2026年度目標は4%としております。2023年度は、前年度に比べ0.2ポイント減少し3.8%となりました。

2023年度の産廃物発生量は、前年度に比べ2,676トン増加し、11,732トンとなりました。



2023年度の特許保有件数は前年度に比べ16件減少し278件となりました。

人材戦略方針として、新卒採用(大卒以上)に占める女性採用の割合の2026年度目標を30%としております。2023年度の女性従業員比率は、前年度に比べ0.1ポイント減少し、9.8%となりました。

2023年度のGHG排出量は、前年度に比べ9,774トン減少し、50,545トンとなりました。(GHGプロトコルに基づいて算定)